# 就学前教育プログラム (概要版 2009)

# 学校ごっこ

~就学前教育を生活の場・交わりの場・学びの場から見る~

# 1. 生活の場の就学前教育 ~基本的生活習慣の完成~

基本的生活習慣とは、安全で健康な日常生活を過ごすためのスキルのことです。まもなく学童期に入っていく子どもたちが、それをきちんと身に付けているかどうか、それを完成という言葉で問いかけています。従来の就学前教育は、基本的生活習慣の習得は家庭保育で行うものと考えられていましたが、今日では家庭と保育園が協力して行うものと考えるようになりました。家庭を批判してもダメ、保育園に押し付けてもダメ、両方が子どものことを良く理解し、支えあってしつけていくことが大切です。

岩屋保育園では、この基本的生活習慣をさらに三つに分類しています。詳しくは添付の チェックリストをご覧ください。

# 2. 交わりの場の就学前教育 ~人と関わる力の育ち~

岩屋保育園の保育目標の柱の一つに「私は私、でも私はみんなの中の私」があります。これは従来、自己主張と協調と呼ばれてきたものですが、人が他者とともに生きる、すなわち社会の中で生きていくために必要な人と関わる力のことをこのように表現しています。この人と関わる力には、3つの過程があります。それは、①自己を調整する力、②他者を支援する力、③みんなと協同する力です。岩屋保育園では週に一度を原則にエピソード記述を資料とするケースカンファレンスをもち、子どもたちの心の育ちについて語り合っています。

# 3. 学びの場の就学前教育 ~学校ごっこ~

岩屋保育園では、年長になるとすぐに学校ごっこと呼ばれるカリキュラムが始まります。 その内容は大別して年明けから始まるホール組活動と、1年を通して取り組むプロジェクト活動です。

**ホール組活動**は、しいのみ・くりのみ・さくらんぼ組を離れて年長児全員がホールに集まり、模擬小学校に取り組みます。全職員による模擬授業もあり、その内容は以下の通りです。

#### 【国語の時間】

言葉の使い方・伝え方、本読み、手紙を書く、宿題をする

## 【算数の時間】

順列、図形、比べる(思い軽い、多い少ない、長い短い、高い低いなどから1対1対 応、数の集合と分解、足し算、引き算)

## 【生活の時間】

人のからだ、気象、光と影、磁石、空気と水、地球環境、いのち

# 【音楽の時間】

音を作って遊ぶ

# 【図工の時間】

描画、製作

## 【戸外活動】

足じゃんけん、人間カルタ、ネイチャーゲーム、サッカー、鬼ごっこ、宝探し、植物 採集

## 【園内美化】

園内の清掃、リサイクル

## 【交通ルール】

登下校を中心に(交通安全マニュアルを使います)

## 【食育】

栄養バランス

このような移行期の学校ごっこはあくまでもこの時期だけの模擬授業です。ですから学校ごっこの内容を年間カリキュラムに拡げ、1年を通して保育を実施します。 それが**プロジェクト活動**です。

## (1) 課題のテーブル

異年齢クラスのそれぞれに「課題のテーブル」が置かれています。それは年長児だけが使える場所で、3人がけになっており、自分の筆箱を置いておきます。課題のテーブルコーナーには保育者からその日の課題が掲示され、子どもたちは出された課題を好きな時間に完成させます。はじめは「テーブルの上のひもを蝶々結びにしてください」や、「今週の天気と気温を毎日記録してください」などですが、文字や数の指導なども取り上げます。

## (2) 探検ごっこ

1年を通して四季の変化や自然の変化と出会うために、子どもたちは保育園の周りを探検し、記録をつけ、写真も撮り、それをアルバムにします。

#### (3) 食べるために作ろう

一泊保育での食材のために、きゅうり、たまねぎ、トマト、ナス、ししとう、ジャガイモを育てています。子どもたちは自分が育てたい野菜を選んで先生とチームを作り、世話をします。人は食べなければ生きていけません。ですから食料を確保することが生きることの基本です。お金を出して買うのではなく、自分たちで育てる苦労を知ってもらうのがねらいです。

#### (4) 一泊保育、キャンプと班別活動

一泊保育は保育士1人に2~3人の子どもたちで班を構成して取り組みます。4月中にグルーピングを終え、一泊保育へ向けて班別の話し合いや手紙のやり取りから、活動が始まります。

## (5) 社会見学

一泊保育でおなじ班になった保育士とふたりだけで社会見学に出かけます。行き先は両 親いずれかの職場が基本ですが、子どもたちの希望によって変更される場合もあります。

# ※参考資料

# 課題コーナー必須項目

## 1生活(社会・理科)

## 【人間関係】

外国の人など自分とは異なる文化を持った様々な人に関心を持ち知ろうとする \*世界地図・国旗などから広げて、言葉や食べ物、衣服の違いなどを調べる

# 【環境】

自然事象の性質や変化、大きさ、美しさ不思議さなどに関心を深める

- \*太陽の大きさ、色、明るさを調べる(記録)
- \*月の大きさ、色、明るさを調べる(記録)
- \*虹がどうしてできるかを調べる
- \*雪がどうして降るかを調べる
- \*雲や雨の種類を調べる
- \*影(日時計)の変化を調べる
- \*氷を作る

大人が仕事をすることの意味が分かり、工夫して手伝いなどをするようになる

- \*社会につながる仕事―おとうさん、おかあさんの職業を聞く
- \*生活する上での仕事―絵本を直す 花の水やり 簡単な作業を手伝う(紙を切るなど)

季節により自然に変化があることが分かり、それについて理解する

- \*植物の葉っぱ調べ
- \*春夏秋冬で葉っぱの色、形、大きさ、柔らさなどの変化を知る
- \*日没の変化を調べる
- \*気温の変化を調べる
- \*季節の植物を知る
- \*旬の食べ物を知る(野菜、果物、魚介類)

## 2算数

## 【環境】

日常生活の中で簡単な数を数えたり、順番を理解する

- \*リレーやドッチボールなど子どもたちがメンバー決めや人数合わせをする
- 日常生活の中で数や量の多少は形に関わりがないことを理解する
- \*形(大きさ)の違う物を置いて数を数えてみる
- \*砂や水は形の違う容器に入れても量が同じことを知る
- 身の回りの物には形や位置などがあることに関心を持つ
- \*台所にある物、お風呂場にある物などを10個書いてくる

生活や遊びの中で時刻、時間などに関心を持つ

- \*何時から何時の間に課題をするよう指定する
- \*課題をするのに何分かかったか時間を計る
- \*決めた時間に課題をするように指示する

## 3国語

## 【環境】

身近にある標識や文字、記号などに関心を示す

- \*園内にあるマークさがしをする(非常口、消火器)
- \*園内にある物に名札をつける
- \*身の回りにある物についているマークさがしをする(エコ、リサイクル、郵

## 便番号)

\*標識や看板作りをする

## 【言葉】

身近な事物や事象について話したり、日常生活に必要な言葉を適切に使う

- \*今日したことを家の人に伝えたり、家の人から聞いてくる
- \*保育園で社会事象について話してもらい、そのことを伝え家でも話し合う
- 童謡や詩などの中の言葉の面白さ、美しさに気づき、自ら使って楽しむ
- \*歌詞を絵に描く
- \*5・7・5で文章を作る
- \*「じゅげむ、じゅげむ」やあそびうたなどを覚える

絵本や物語などに親しみ内容に興味を持ち、様々に想像して楽しむ

- \*保育士の前で絵本の朗読をする
- \*お話の絵を描く
- \*寸劇をする
- \*シナリオ作りをする

身近にある文字や記号などに興味や関心を持ちそれを使おうとする

- \*身近な文字や記号と調べる
- \*今日したことを紙に書いて家の人に伝えたり、家の人から聞いて書いてくる

## 6図工

## 【表現】

身近な生活に使う簡単な物や遊びに使う物を工夫して作って楽しむ

- \*筆箱作り
- \*牛乳パックでおもちゃ作り

# 生活リズム (排泄、睡眠) チェックリスト

# NO. 1

			名	前	生年月日
	7/1	9/1	11/1	1/1	備考
起床(7:30~8:00) 注					
1					
朝食(7:30~8:30)					
排泄(8:00~9:00) 注					
2					
昼食(11:30~12:30)					
休憩(12:45~1:30)					
おやつ (3:00)					
帰宅後机に向かう					
注3					
夕食(6:30~7:30)					
テレビ、ゲーム(30分以内)					

就寝(9:00~10:00) 注1:就学後は30分早くなる

注2: 夕方または夜でもよいがだいたいの時間が決まっていること

注3:自主学習の習慣をつける

\* 一泊保育のアンケートでこの内容を保護者に確認する

# 食事チェックリスト

NO. 2

NU. Z								
				7/1	9/1	11/1		
【準備】	手を洗う							
	テーブルをふく							
	食事をはこぶ	部屋へ						
		テープ	・ルヘ					
	テーブルセティ							
	6人ずつ座る							
	取り分ける	自分の量	量がわかる					
		他児への	)配慮ができる					
		苦手なも	のも食べようとする					
	確認する	他児への	)配慮ができる					
	いただきますの	あいさつ	をする					
【食べ始める】	残さず食べる							
	こぼさず食べる							
	マナーを守る	立ち歩か	ない					
		大声でし	しゃべらない					
		箸,フォ	ーク,スプーンを使い分けることができる					
		正しく食	ま器を持つ					
		だらだら	っ食べない					
		正しい営	<b>※勢で食べる</b>					
		他者の』	1から食べない					
		他者の』						
	ごちそうさまの	あいさつ	をする					
【片づける】	食器							
	食べ残し							
	自分の持ち物							
【体と食事との	関係について関心	を持つ	よく噛む					
			ゆっくり食べる					
			栄養の大切さが理解できる					
			好き嫌いを少なくするよう心がける					
			朝食を必ず食べる					
			余分なおやつを食べない					
ъ <i>п</i> +п-	16 しがけ公会され	Y-1-1- II-	上門の送れな泊。てのチェッカ内家ねので	N. o. et				

注:保育園での6人がけ給食を前提に、時間の流れを追ってのチェック内容なので他の項目と重複する部分がある。

# 着脱チェックリスト

# NO. 3

		NO. 3					
			7/1	9/1	11/1	1/1	備考
【判断】	汚れ	汗をかいたとき					
		濡れたとき					
		排泄を失敗したとき					
		汚れたとき					
	活動の目的	作業をするとき					
		寝起きするとき					
		上靴と下靴を交換するとき					
		プールの着替えをするとき					
	調節	入室外出するとき					
		暑いとき					
		寒いとき					
【着脱】	衣服	アンダーシャツ					
		パンツ					
		ズボン					
		スカート					
		シャツ					
		カーディガン					
		セーター					
		コート					
		ジャンバー					
	帽子						
	手袋						
	マフラー						
	靴下						
	靴						
	バンダナ、スカ・						
	めがね						
	装飾品						
	傘を1人で開け						
【管理】	たたむ						
	しまう						
	伝える						
【マナー】	靴のかかとを踏っ	靴のかかとを踏まない					
	服装を整える						

場面に合わせる			
裸にならない			

# 清潔チェックリスト

			7	/	9	/	11/	1	/	備考
			1		1		1	1		
[	理	病気にならないように								
解】		自分が不快にならないよ								
		うに								
		相手に不快感を与えない								
		ように								
[	内	手を洗う								
容】		うがいをする								
		歯を磨く								
		鼻をかむ								
		汗を拭く								
		顔を洗う								
		足を洗う								
		入浴する								
		髪を整える								
		汚れたら着替える								
		排泄の始末をする								
		爪を切る								
		耳垢をとる								
		掃除をする								
		整理整頓をする								